

広報

たなべ

田 辺 町 役 場

電話田辺271~274

発行人 京都府田辺町
役 場 公 室

印刷所 奥田印刷KK

ふるさとを行く・9



河 原

ふるぎ伝統をもつ地名
その河原に、いま
ふたつの新風がある。
田辺高校と
新田辺駅前団地。それは
ふるさとの未来にかぎり
ない発展を約束している。
いま
人口は五百二十人。
戸数は百二十七戸。

季節のはがき

町長から
おもえば昭和三十八年四月
三十日当選、五月一日初出
勤、それから四か年、蜷川知
事さんはじめ、国などの並々
ならぬご配慮をうけつゝ、町
議会、各種団体、住民みなさ
んの激励やご協力のもと、各
種事業に取組むと同時に、財
政白書を発表いたしました。
教育施設の充実、道路の新
設改良、水道の拡張をはじめ
め、町将来の十年計画と、こ
れが実施計画を立て、以来こ
の計画にもとづいて、明るい
豊かな田園都市の実現に、一
歩を進めてまいりました。み
なさん！今こそ躍進の時だ
す！！子孫に残す理想郷建設
に、住民一丸となつて、ふる
さと田辺を守りぬこうではあ
りませんか！！

田辺町長 北尾敬治

みなさんへ

'67.3

No. 52

うまれかわるふるさと……そんなことばをおもう昨今である。日に日にその様相をかえゆく町である。昭和38年5月、北尾町政がスタートしてから丸四年。短かい4年の歳月だったが町にはさまざまな忘れ得ぬできごとが多かった。田辺高校の開校・山城大橋の開通・多くの道路改修・新設・舗装、三校の水泳プール建設・水道施設の拡張・学校施設の充実そして町十年のすすむべき指針・振興計画の完成など枚挙にいとまがない。この4年間を紙上座談として回顧しよう。



昭和38年

・北尾町政・ この4年をふりかえる

(写真下・北尾町長)

モダンな南校舎建つ 田辺中

田辺高校が開校 4月

航空地図でできる

A 昭和三十八年のおもなできごとから、ふりかえろう。かねてから計画していた航空精密地図が二月にできた。これは二十七年五月に都市計画地域指定をうけた木町が、その第一次計画として行ったものだ。全町を航空写真に取め、三千分の一の精密な地図をつくったのだ。いま「田園都市」を旗じるしとする本町にとって、これはよく利用されている。



北尾町長

B 航空精密地図の完成で、いよいよ町の将来の基本計画がクローズアップされ、調査研究をいくたびとなく重ね、昨年三月の「町振興計画」の完成となった。

事務改善スタート

C そのころ役場内では、いよいよ事務改善を実施した。これまで先進地などを見てまわり、検討してきたが住民へのサービスを第一として三月から窓口業務の本化などはかり好評だった。

B 四月には府立田辺高校が開校。全国でも最高の設備だそう。わたしたちの町に高校がほしいという願いが実現したのだ。すぐれた人材がどしどしでてほしい。そうなれば町の誇りだし誘致したかいがある。

A 四月三十日に統一地方選挙があった。町長には北尾敬治氏が当選。これから北尾町政のスタートであった。

公民館改築ブーム

B 三十八年から三十九年にかけて草内・飯岡・高木・岡村など四つの公民館が改築された。公民館ブームの感があったね。

C 五月には町が自治省から公明選挙。いまは明るく正しい選挙と

4月 待望の山城大橋完成

明るく正しい

選挙のモデル地区に

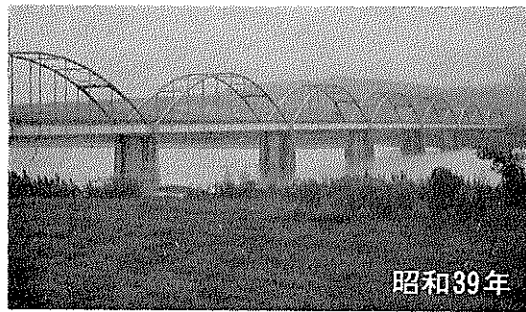
が1の学級講座モデル地区に指定された。全国でも数少ない選挙のモデル地区だ。

B 町からは、この一さい選挙違反者をださないよう常時啓発運動をしよう。これが町や町選管の念願だ。

普賢寺に保育所できる

C 六月普賢寺保育所を開所したのも明るい話題だった。

A また、そのころ「暴力追放の町」を宣言した。もうこの宣言も必要がないと思う。みんなの自覚がたかまった。



昭和39年

車のすぐ前やうしろを横切らないようにしよう

町交通対策協議会

まった。これは府下でも、さががけて本町がつくった町の青写真だ。これはのち町振興計画の基礎となったものだ。町行政のすべての分野にわたる計画がこれによってたてられた。

C 本紙でもそれらの計画のアウトラインを紹介(第三十六号)したね。

水道施設拡張

A また三十九年の水道施設拡張工事が完成している。田辺西浜のポンプ室ができて、水道の加入者も増加した。これは特筆すべきだろう。

お知らせは広報車で

C 町で、はじめて広報車車活動を開始したのは四月のはじめ。みなさんのお耳におどける「声の広報」活動に入った。

B 町の隅々まで、すこしでも早く町の行事をお知らせするのがその目的だ。災害などの場合にも活躍している。

B 農業面では、乳牛特産地に町内の五農家が府からモデル地区に選ばれた。

A 昭和四十年に入ると町の基本計画案がまと

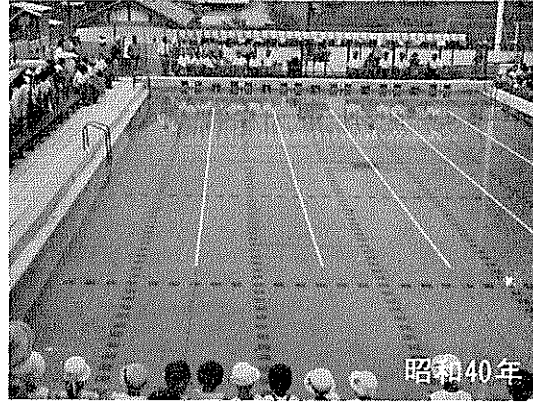
A 五月には、町全域が近畿圏整備法の近郊整備区域に指定された。また三十九年度の建設事業の合同竣工式があった。おもな竣工は田辺小学校校舎増築、公民館改築、道路新設改良、橋梁、普賢寺保育所改築、農業航空散布など約四千九百九十万円の事業だった。

町にはじめて

水泳プールできる

田辺小
三山木小

6月 地籍調査は大住から



おとしよりに

敬老金

B 敬老金の支給条例案が町議会で可決したのもそのころだ。これは町独自のもので特筆すべきだろう。

A 町内に三年以上上住んでおられる七十七才以上のおとしよりに、毎年百円の敬老金をさしあげている。ほんとにさきやかなものだがおとしよりにから大変よろこばれている。

C 七月には農協合併促進協議会が各関係機関の努力でできた。しかしこの問題はなかなかむづかしいようだった。こんごに残されている大きな課題だろう。

人口一万七千三百三十三人

B 三十一日には待望の田辺小、三山木小の水泳プール起工式があった。はじめてプールができるよるこびに海にめぐまれない児童たちはつつまれた。

A 三月には大住地域から地籍調査がはじまった。これは土地の戸籍簿ともいうべきもので、現況を正しくつかみ、正確な台帳を作成するためだ。いまもつつづけられて

これは興味があるね。
A 十一月には草内小学校本館の改築起工式があった。これは明治八年創立の老朽校舎だった。

成人式盛況

B 明けて四十一年になると、新春の十五日には町恒例の成人式があった。
A 成人式も軌道にのり充実してきた。これには町の青年団の協力も大きい。

新しい田辺保育所建つ

3月

鉄筋三階建て校舎完成

大住小

農免道路でできる

C 三月には草内区と山本区を結ぶ農免道路の第二期工事が終り、ことしは、その第二期工事も無事終った。来春の完成が待たれる。町内でも新設道路では、いまのところ最大のものだろう。

交通安全に力を

B 交通安全はいまや世界の願い八月には、町交通安全対策協議会ができた。毎月、協議会の活動は実績をあげている。

高船—天王開通

B そのほか、ことし特筆すべきものには、高船と天王間の町道開通や草内・馬橋線の舗装や新しい田辺保育所の完成がある。ことしの四月から、はじめて乳児保育もすることになった。

住民憲章できる

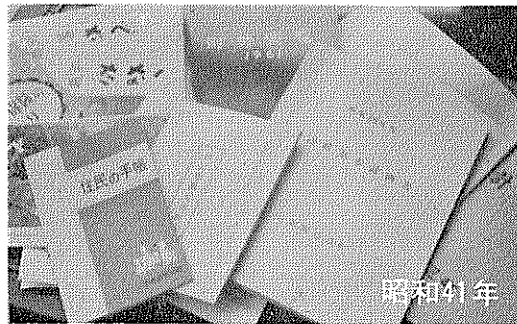
C そのほかのうごきでは、十月に四日間わたる町合併十五周年記念行事が大きい。このときに、町住民憲章と町旗の制定も町史に残ることだろう。
A 筒城が丘の同志社校地や近鉄の新田辺駅附近の開発もあげておこう。

玉露日本一の町

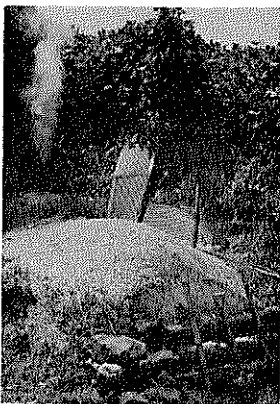
B 町が玉露日本一の産地賞を全国茶葉大会で受けたのも忘れることができないだろう。郷土産業の振興は、これを契機としてさらに発展するだろう。そう願いたいものだ。

この4年間に発行した町振興計画書など

A 九月には大住小学校の本館改築の地鎮祭があり、このほどこれもでき上っている。
A おおまかに、北尾町政の四年をふりかえってきた。これらは、町十年の振興計画にそって、各種事業を進めてきたといえるし、こんごもこの計画にもとづいて田園都市実現にむかうことになると思う。



おしらせ
住民室
おしらせ



ふるさと風物詩

炭を焼く(高船で)

町住民憲章

- わたくしたちは、郷土の自然を愛護し、清潔な町づくりにつとめましょう。
- わたくしたちは、郷土の産業を育て、田園都市実現に努力しましょう。
- わたくしたちは老人・子供を温かくいたわり健康で明るい家庭をきづきましょう。
- わたくしたちは、郷土の歴史を知り、文化遺産を大切に護りましょう。
- わたくしたちは、小さな親切で、社会や生活の向上につくしましょう。

一せい
書きかえ
国民健康保険証

29日から町各区で

四月一日から新しい保険証をおわたしますから、現在使用しておられる保険証とはんこをもつてとりかえにおこしください。

部落名	日	時	場 所
松井	3月29日	午前9時～正午	松井公民館
西八	〃	午後1時～午後4時	西八 〃
東林	〃	午前9時～正午	東林 〃
岡村	〃	午後1時～午後4時	岡村 〃
三野	〃	午前9時～正午	三野 〃
健康村	〃	午後1時～午後4時	健康村 〃
薪	〃	午前9時～正午	薪 〃
田辺	〃	午前9時～午後5時	田辺町役場 住民課
河原	〃	午後1時～午後4時	河原公民館
興戸	3月30日	午前9時～正午	興戸 〃
高木	〃	午後1時～午後4時	高木 〃
東	〃	午前9時～正午	東 〃
草内	〃	午後1時～午後4時	草内 〃
飯岡	3月31日	午前9時～正午	飯岡 〃
山本	〃	午後1時～午後4時	山本 〃
二又	〃	午前9時～正午	二又 〃
出垣	〃	午後1時～午後4時	出垣内 〃
宮の口	〃	午前9時～正午	宮の口 〃
江津	〃	午後1時～午後4時	江津 〃
多々羅	〃	午前9時～正午	多々羅極楽寺
南山	〃	午後1時～午後4時	隣保館
南山	〃	午前9時～正午	青年婦人所
普賢寺	〃	午前9時～正午	天王公民館
天王	〃	午前9時～正午	天王公民館
水取	〃	午後1時～午後4時	水取 〃
高船	〃	午前9時～正午	高船 〃
打田	〃	午後1時～午後4時	打田 〃

くらしのひろば



町内に住んでいる人は、みんな国民健康保険に加入していただかねばなりません。しかし、会社の健康保険や学校・役所などの共済組合、また日雇健康保険や現に生活保護をうけておられる場合は、他の市町村から転入される場合は、他の市町村から転入してこられたとき、職場の健康保険や共済組合などの社会保険の被保険者または被扶養者で

なくなつたとき、生活保護をうけられなくなつたとき、国保から出られる場合は、他の市町村へ転出される場合、職場の健康保険や共済組合などの社会保険の被保険者または被扶養者となつたとき、被保険者が死亡されたとき、生活保護をうけ

られるようになったとき、また世帯主が変わつたときや世帯構成・住所や名前が変わつたときなどの届け出のときは、保険証とはんこをもつて役場へきてください。(出生のときは葬祭費二千元をおわたします)

また被保険者資格のなくなつた人が保険証を使つたことがわかれば、その治療費など全額本人負担となりますので届け出は早くしましょう。

町のあゆみ

- 昭41
- 11.13 郡町対抗野球大会に参加(維孝館中)
 - 19 田辺保育所の新舎起工式
 - 29 町消防自動車の入魂式
 - 12. 5 町の健康優良家庭 115 世帯を表彰
 - 10 観光パンフレット「古寺と茶の町たなべ」発行
 - 11 第1回綴喜郡産業まつりに参加
 - 13 町立図書館を中央公民館に移し開館

たなべ素描

◇宮の口区にこども遊園地できる。シーソーやブランコで、こどもたちが楽しく遊んでいる。これは区とこどもを守る会がつくつたもの。

◇つきたてのモチを洛南寮にプレゼント。普賢寺老人クラブの善意明るい町の話題ふたつ。

◇元氣いっぱい、なわとび競技。田辺小の耐寒訓練。丈夫なからだをつくってください。

◇町内のビニールハウスでは名産京都ナスの苗がすくすく育つ。四月にはやくも出荷を計画。



◇いよいよ山城田辺電報電話局の局舎建設。みんながなが待ち望んだもの。四十四年の春に期待しよう。

◇もうすぐ府会・町長・町議会議員選挙。ことしはまさに選挙の年。町は「明るく正しい選挙の推進宣言の町」その名に恥じない一票を。

◇町からまた健康優良児が出た。草内小学校六年の岡井仁志君(写真中央)で四十二年の府特選児童の一人として表彰された。

◇先青く元くれないや藤の薨

(編集者) たかし